内容

[1. 背景 1](#_Toc418856701)

[2. 課題 1](#_Toc418856702)

[3. 目的、方針 1](#_Toc418856703)

[4. 概要 1](#_Toc418856704)

[5. 機能 2](#_Toc418856705)

[6. 工程計画 2](#_Toc418856706)

[7. 成果物 3](#_Toc418856707)

# 背景

現在，千葉工業大学で活動している複数の部活動(団体と称す)の会計職は，決算報告に必要なデータを一人で手入力をしている．

その仕事に対して不満を持っていることに注目した．年度の始まりに昨年度の決算報告書を作成し提出する．その際に，膨大な量のレシートや領収書に記入してある日付，購入物，金額と購入物の部類分けし，エクセルに一人で入力することが面倒であるということ．また，使用した金額分を購入者に返金する必要があるが，誰がいくら使ったかの詳細が不明となり，きちんと返金できない場合もある．

そのため，私たちは登録したユーザが各自で購入時に領収書の内容を登録できるようにするwebアプリを提案する．

# 課題

現在、明らかになっている課題は下記の通りである

1. 一人で膨大なレシートのデータを手入力すること
2. 購入者の使用金額が完璧に把握できてない
3. 複数の部活動が同じ不満を持っていること

# 目的、方針

上記の課題に対して，下記の解決策を設ける．

1. 分担入力
2. 本人入力
3. 団体

# 概要

本システムは，決算報告時に領収書の内容を一人で手入力するのではなく，webアプリを経由して複数のユーザから登録できるようにするものである．そのシステムの内容は，データベースへの購入日，購入物，金額，部類の登録．そして，使用金額の算出及び確認，支出金額の総額算出である．

対象は，千葉工業大学の複数の団体とする．

# 機能

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 機能  要求 | Webベースデータベースアクセス | 本人登録 | 団体登録 |
| 分担入力 | ○ |  |  |
| 本人入力 |  | ○ |  |
| 団体 |  |  | ○ |

# 工程計画

仕様決定 2015年5月8日

外部設計完了 2015年5月29日

内部設計完了 2015年6月19日

開発完了日 2015年7月3日

納品日 2015年7月10日

プロジェクト終了日 2015年7月24日

# 成果物

1. プロジェクト憲章
2. 要件定義書
3. ワーク・ブレイクダウン・ストラクチャ
4. プロジェクト計画書
5. コスト見積書(概算)
6. 仮契約書
7. 外部設計書
8. テスト計画書
9. 中間発表資料
10. 引き渡し書
11. プロジェクト計画書(見直し)
12. コスト見積書(正式)
13. 本契約書
14. 内部設計書
15. プログラム
16. テスト報告書
17. 納品書
18. マニュアル
19. クオリティ・コスト・デリバリー評価報告書
20. マネジメントレポート
21. 最終発表資料
22. 議事録
23. 作業日報